

11月7日(火)

こころをあわせてうたをうたう

「今日は、こころぐみの歌声をホールに響かせてほしいな」

…そんなおとなの一言に

いいよー



ホールで歌うとドキドキする!

ピアノの蓋が開くと自然とみんなが集まります。

ことばが持つ楽しさ、奥深さ、そして何より大切さを知っている

5歳児クラスならではの 歌をうたう活動。

隣の友達の声聞きながら、タイミングを合わせたり

メロディーラインや日本語の美しさを感じつつ、丁寧に

歌い上げる姿が見られるようになってきました。

遊びの中ではケンカもたくさんするけれど

うたうと心は近くなる。

あわせて重なる魔法の時間。

こんど こころぐみきゃらばんで
スイミーやるときに
あのマグロたちがいたらいいと思わない?



ちきゅうぐみのひとたちが
つくったんだよ!
どうぞ、つかってください。
さっそく はずしますね~

きれいにふいて
はこぼうよ!!

…と、ホールで歌をうたっていて

目に入ったものは…

☞ 上から吊るされている

スイミーに出てくる海の生物たち!



いしは
しんぶんしで
つくれるよ!



歴代の5歳児が作った作品が
「こころぐみのスイミーごっこ」に
エッセンスを加えてくれました。

これからどんなふうに遊びが広がっていくのかな?
歌と同じで、遊びも仲間同士で心を合わせていくと
イメージーションはどこまでも膨らんでいきます。